

みちのく潮風トレイル 野田村みどころマップ



TRAIL GUIDE MAP

みちのく潮風トレイル
Michinoku Coastal Trail

みちのく潮風トレイルのご案内

東北地方太平洋沿岸地域を使った自然歩道「みちのく潮風トレイル」は、環境省が設定する青森県八戸市から福島県相馬市までの全長1,000キロを超えるロングトレイルです。自然との共生の中で育まれた暮らしや歴史・文化を大切にすることを理念とし、官民の連携により維持されています。

野田村区間は、北は中沢地区から南は下安家地区までの約19km。

北側のルート【久喜浜】～【野田玉川駅】間は、飲食店も点在する商店街・公園・住宅地を通るため、はじめの海岸を過ぎれば舗装路中心でアップダウン少なめ。野田玉川駅付近にはキャンプ場「玉川野営場」があります。

南側のルート【三陸鉄道 野田玉川駅】～【玉川海岸】～【国民宿舎えぼし荘】～【小野旅館】間は、海岸や山道とアップダウンも多くなり、海・山・川など表情豊かです。国民宿舎えぼし荘では日帰り入浴も可能です！時間・体力・お好みに合わせて歩きましょう。

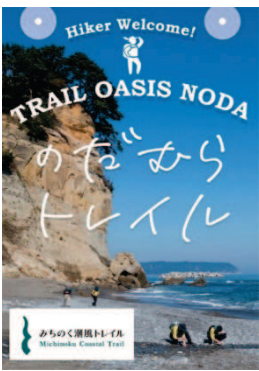
Trail Oasis Noda

協力施設・サポート

2026年3月時点

「トレイルオアシス」は、みちのく潮風トレイルを利用するハイカーをサポートする店舗や施設です。

野田村内のトレイルコース沿線近くにあり、困ったことやサポートが必要なときは、お気軽に店舗・施設のスタッフへお声がけください。



トレイルオアシスはこのフラッグが目印です。

みちのく潮風トレイルコース上には目印となる看板、矢羽根、木製の杭などのサインが建てられています。

施設名	電話番号	トイレ貸出	水補給	休憩	充電	飲食店	飲食物販売	ロッカー	Wi-Fi	シャワー	宿泊 テントサイト
道の駅のだばあぶる	0194-78-4171	○	○	○	○	○	○	○		○有料	○テント可
三陸鉄道リアス線 陸中野田駅	0194-78-2106	○	○	○			○	○			
お食事処 十府ヶ浦	0194-78-2532				○	○					
(有)マミーストアー	0194-78-2881	○	○	○	○		○				○テント可
洋食・旬彩料理みなみ	0194-78-2225	○	○			○			○		
小林魚店	0194-78-2055		○		○		○				
大澤酒店	0194-78-2028			○			○				
(有)大沢菓子店 まるきん	0194-78-2538		○	○	○		○				
(有)北末	0194-78-2481		○	○	○						
てしごと屋 (ねま～る内)	0194-66-7177	○		○							
つながりcafé たいようのいちこ	0194-66-8621	○	○	○	○	○	○				
野田村商工会	0194-78-2012	○	○	○	○						
SLOW LIFE	0194-66-8440	○			○						○テント可
マリノローズパーク野田玉川	0194-66-7200	○	○	○					○		
パティオムラタ	0194-78-2845	○	○	○			○				
たちばな商店	0194-78-2676	○	○		○						
(有)玉川石油	0194-78-2503	○	○	○					○		
国民宿舎えぼし荘	0194-78-2225	○	○	○	○	○	○	宿泊者は荷物預かり要相談	○宿泊施設内	※日帰り入浴あり(有料)	○宿泊施設
中野商店	0194-78-3795		○	○	○		○				
小野旅館	0194-78-2507	○	○			○要予約	自販機あり	宿泊者は荷物預かり要相談	○宿泊施設内		○宿泊施設

野田村区間ルート標高のめやす



トレイル 野田村 みどころ マップ



地理院地図
GSI Maps

500 m

野田村へ
ようこそなのだ！



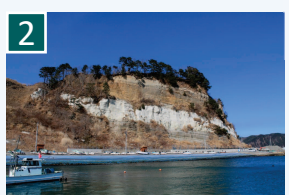
迂回路
(野田長内線)

護岸の切れ目から斜路を通って海岸に出る
※大唐の倉周辺で通行不可の場合は引き返す
必要があるため、不安であれば迂回路へ

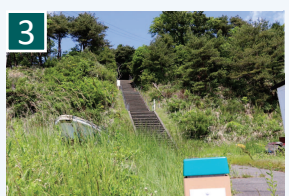
崩落により通行不可の
場合あり
周辺看板を確認



久喜浜～大唐の倉
久喜漁港から大唐の倉まで、弧を描く海岸線が美しい。
※大唐の倉周辺は満潮・高潮時に通行できなくなるので注意。判断は自己責任で。



大唐の倉
高さ65m、約6千万～3千万年前に形成された美しいコントラストの縞模様特徴の断崖。昔、平重盛の使者が中国からの船路で漂着したという伝説が残っています。
※崩落により通行不可の場合あり。周辺看板を確認してください。



御台場公園
江戸時代、異国船監視のため見番所(砲台)があった場所。御台場公園の中には諏訪神社が祀られており、狩猟神、農業神として信仰を集めています。



**三陸鉄道リアス線
陸中野田駅(旧道の駅のだ)**
道の駅のだは、2025年6月に三陸沿岸道路 野田IC付近へ移転しました。スタンプ、三陸鉄道の窓口は引き続きご利用いただけます。



愛宕参道広場大鳥居
高さ13.4mの大鳥居。愛宕参道広場では16日の午前中に市日が立ちます。東北お遍路巡礼地にもなっています。



ねま～る
つながりcafeたいようのいちこ、てしごと屋(国産バラ輝石ジュエリー)が入っています。



十府ヶ浦公園
東日本大震災後造成された第3堤防沿いに作られた、東京ドームおよそ4倍分・およそ2kmにおたる広大な公園。遠路沿いを中心に311本の桜が植えられています。

十府ヶ浦海岸駅

米田水門

SLOW LIFE

玉川・土内
くんのこぼっぱ跡看板

玉川石油

野田玉川駅

高台の西行屋敷跡を
經由

玉川漁港 (冬季閉鎖)

玉川野営場 (11月～4月 水道・トイレ使用不可)

玉川海岸

海岸の崖下に入らないこと
高潮、高波時通行注意

涼海の丘ワイナリー

マリノローズパーク
野田玉川
(野田玉川鉱山)

ギャラリー
IZUMITA

たちばな商店

パティオムラタ

国民宿舎えびし荘
全室オーシャンビューの国民宿舎。日帰り温泉も可。土日祝日はレストランでお食事OK。

のだ塩工房
野田湾の海水を鉄鍋で3日間煮詰める、昔ながらの新潟直煮製法で塩を作っている工房です。

しもあつか 下安家園地
海が見える高台の園地。樹齢200年余りといわれるセンの木とブナの木が寄り添って立っています。

しもあつか 下安家避難路
昔からあった道で宮沢賢治の小説「異途への出発」の材料となった旅行で歩いた道とも言われています。

三陸鉄道 安家川橋梁
三陸沿岸道路、三陸鉄道安家川橋梁、県道新下安家橋、国道の4本橋。

小野旅館
お料理自慢の宿で、清流・安家川の河口、海のすぐそばにあり、落ち着いた雰囲気でお疲れを癒やします。

※立入禁止の看板
あるがトレイル
ルートは通行OK

※えびし荘まで約1時間、
国道45号経由では約30分

- トレイル本線
- トイレ
- 注意箇所
- 三陸ジオパークジオサイト
- 指定緊急避難場所(地震・津波)
- 自動販売機
- トレイルオアシス
- 国道横断注意
- スタンプ有
- 指定緊急避難場所(土砂災害・浸水)

多くの方に楽しく利用していただくために、国立公園内では自然を大切にすることを心がけ、次のことを守ってください。

- ゴミを捨てないでください
- 花や植物を採らないでください
- 野生動物に餌を与えないでください
- 動物を獲らないでください
- 歩行中禁煙
- たき火は指定の場所で行いましょう
- 足下注意(転落注意)
- 高波・波浪・強風に注意(潮位の変化に注意)
- 雨天時・土砂崩れに注意
- 地震・津波に注意(大きな揺れを感じたら高所へ避難)
- 危険・クマ出没注意

三陸復興国立公園 問合せ：宮古自然保護官事務所 Tel：0193-62-3912

みちのく潮風トレイル 注意情報
歩く前にぜひ一度ご確認ください。
<https://m-tc.org/news/attention/>

**みちのく潮風トレイル
オンラインマップ・GPSデータ**
<https://m-tc.org/explore/map/web/>
●みちのく潮風トレイル 名取トレイルセンター
〒981-1204 宮城県名取市関上東3丁目12番地の1
電話：022-398-6181/FAX：022-398-6182

とみがうら 十府ヶ浦
約2kmと岩手県内で最大級の海岸。砂浜に見られる赤紫色の小豆石は、観光物産館ばあぶるの名前の由来になっています。
江戸時代から明治時代まで、この海岸で塩を煮ていました。

展望休憩施設はたてんぼうだい/大津波記念碑
野田村の特産品である「ホタテ」をモチーフにしたデザインの展望休憩施設。また同敷地内には東日本大震災大津波記念碑が建っています。

玉川・土内くんのこぼっぱ跡
久慈地方は国内最大の琥珀産地。「くんのこぼっぱ」とは、琥珀採掘場を意味する久慈地方の方言です。(くんのこ＝琥珀、ぼっぱ＝採掘)

すずみ 涼海の丘ワイナリー
野田村産の良質な山ぶどう100%のワインを醸造する野田村初のワイナリー。野田玉川鉱山の中では樽ワインも熟成されています。

マリノローズパーク野田玉川
日本有数のマンガン鉱山であった野田玉川鉱山を観光坑道として公開。マンガンを含む淡いピンク色～帯紫紅色の貴重な鉱石「バラ輝石」日本唯一の産地です。

のだ窯 ガラリーIZUMITA
陶工・泉田之也氏のギャラリー。土の持つ表現を追求する、想像力あふれる個性豊かな作品です。

西行屋敷跡/玉川神社
平安の歌人・西行法師が、玉川海岸の美しさに魅せられ、草庵を結んだとされています。

玉川野営場
自然に囲まれ、波の音が聞こえる快適なキャンプ場です。
シーズン：5月～10月
※11月～4月は冬季閉鎖(水道、トイレ使用不可)

玉川海岸
海生植物の化石や牡蠣化石の密集層も発見されています。
・ニッコウキスゲ(初夏)
・エゾスカシユリ(夏)
・ハマギク・コハマギク(秋)

浜山山道
アカマツ、コナラ、ツツジ、モミジなどの林が続く細い山道。